

# 留学プログラムご参加前の留意事項

お申込みの前に、約款とあわせて必ずお読みください。

## 語学学校について

### 休校日

現地の都合により、掲載されている各学校の休校日は変更になる場合があります。

### 対象年齢

各運営機関の募集年齢とは異なる場合があります。また、学校により記載の年齢より低い方が研修している場合があります。

### レッスン時間

**参加される週や期間により、レッスン時間の表記が多少変更になる場合があります。**また、学校により授業時間数にはアクティビティや自習が含まれる場合もあります。**自習となった場合、必ずしも先生が付き添うとは限りません。**

### 教材費

学校により使用する教材、システムは異なります。また、クラスレベルやレベルの変更により、教材費、コピー代等が別途必要となる場合があります。

### 校舎

学生の多い時期、クラスレベル、工事など学校の都合により、通常使用する校舎以外を使用する場合もあります。

### 通学時間

通学時間はあくまで平均ですが、20～60分程度です(公共交通機関利用の場合)。交通費は各自負担となります。

### 日本語スタッフ

日本語を話すスタッフ(必ずしも日本人とは限らない)が通常の学校でも、時期や時間帯、また出張・急用により不在となることがあります。日本語スタッフは、常勤ではなくパートタイム勤務の場合や、学生担当のスタッフでない内勤の場合もあります。

### 課外活動

時期、参加人数、天候、天災、学校等の都合により、行われる内容は各学校で異なります。正式な課外活動の内容は、学校にてご確認ください。また、なかには課外活動が実施されていない学校もあります。

### 空港送迎

●送迎は他のコースやツアー参加者と混乗になる場合があります。よって数ヶ所の滞在先に立ち寄ることも考えられます。

●帰国時の送迎を希望の方は、待ち合わせ場所や時間等の詳細について、現地の学校スタッフや送迎会社に対し、参加者ご自身の確認が必要です。送迎は空港ターミナルまでとなりますので、チェックインはご自身で行ってください。

●不測の事態で出迎えスタッフが時間通りに来ていない、または見つからない場合もあります。そのような場合、空港のインフォメーションデスクに行く、出迎え時の緊急連絡先にお電話を入れて必ず指示を仰ぐ等の処置をとってください。それでも交通事情、ドライバーの何らかのアクシデントにより、送迎が来ない場合がごく稀に起こります。このような事態に遭遇された場合、実際に起こったことを記録しておき、タクシーを利用して、ホームステイ先に向かってください。その際、レシートを必ず受け取ってください。

## 宿泊について

### 滞在先の決定

●滞在先の決定は、ご出発の1週間前～前日までにご連絡します。受け入れ先の都合により、ホームステイ先が2軒以上の家庭になる場合もあります。

●参加者の一方的な希望による宿泊先の変更はお受けできません。

●ホームステイ先の決定後でも、不測の出来事(病気、事故、その他諸事情)により入居が不可能となることがあります。その際、受け入れ先の変更、またはやむを得ず寮・ホテル等での滞在となる場合もあります。

●動物・食物アレルギーがある場合でも、受け入れ先の数に限りがあるため、必ずしも希望の家庭に入れるとは

限りません。予めご了承ください。また、ホームステイ先の人種、宗教、滞在人数、ハウスメイトを指定する事はできません。

### ホームステイについて

●ホームステイは、すべて「ペイキング・ホームステイ」と呼ばれる形態です。**ペイキング・ホームステイはいわゆる下宿の形態に似ており、ホストファミリーには参加者に対して宿泊するための部屋の提供と、規定回数の食事の提供が義務付けられています。**最寄り駅までの送迎や週末の余暇を共に過ごすことがあったとしても、それはホストファミリーのご好意によるものです。

●部屋は個室で手配した場合でも、各部屋に鍵はほとんどついてません。部屋も地下、屋根裏、母屋、離れになることもあります。また、性別問わず、他の国または日本からの参加者が別の部屋に滞在する場合もあります。

●参加者の一方的な希望・要望により、宿泊場所を退出、受け入れ不可になる場合もあります。この場合の返金はいたしかねます。

●日本における各自の生活スタイルに比べて、ホームステイ先では思わぬギャップも経験するでしょう。他国の文化では当たり前のもので、日本の感覚では疑問に思うこともあるかもしれません。そういった他国の文化や慣習、生活スタイルを受け入れていくことも大切な経験であり、語学研修の目的の一つです。

### ホームステイでの食事

ホストファミリーが用意または自分で作る場合があります。朝、昼はコーンフレークやパン、その他冷蔵庫等にあるものを使って、自分で用意することもしばしばです。また、夕食では、冷凍食品やレトルト食品、カップラーメンなどの即席食品、その他でかいものがよく利用されます。各家庭のライフスタイルにより、週末の朝食はランチとなる場合もあり、この場合代金の変更・返金はありません。

### ホストファミリーについて

●各国ともにプライバシーを尊重する上で、現地から送られてくるホームステイ先の情報は、連絡先、名前、住所等に限られます。

●人種、宗教、家族構成によりホームステイ先を変更することは一切許されません。また、ご連絡したホームステイ先のデータ(家族構成・人種・場所など)を理由とした、お申込の取消し(キャンセル)はおお客様の都合による取消しとみなします。

●ホームステイ先では、生徒との会話以外の場合(家族同士など)、英語以外の言語が話される場合もあります(英語圏の場合)。他の言語圏でも同様です。

●ホストファミリーの急な諸事情により、親族や手伝いの方以外の方が滞在する場合があります。ごく稀に数日間、家を空ける場合もあります。

●忙しい家庭等ではホストファミリーとの交流が十分でないと感じることがあるかもしれませんが、ホストファミリーにも通常の生活があることをご理解ください。週末などはご自身で予定をたて、自由に過ごしましょう。

### ホームステイ中の注意事項

●家族のルールを守って生活しましょう。自分の事は自分で行うのが基本です。部屋や風呂・トイレは清潔に保つよう心がけてください。また、家事などを進んで手伝うことで、自然に家族と会話の機会も増えていきます。

●シャワーは平均3～10分が一般的です。国や地域によっては深刻な水不足となっている場合もあります。節水を心がけましょう。また、海外では日本のように浴槽につかる習慣はありませんので、避けてください。

●電話をかける場合は事前に必ずホストファミリーに確認してください。電話代の請求は2～3ヶ月後になることが多く、短期滞在では帰国後にホームステイ先へ電話代が請求されてしまいます。迷惑をかけないためにも、コーリングカードを利用してください。また、電話は受ける場合でもかける場合でも、長電話をすると同居している人に迷惑がかかるので控えましょう。

●外泊や外出の場合、また食事がいらぬなどの連絡は、必ず事前にホストファミリーへ伝えてください。

●貴重品の管理については全てご自身で行ってください。人目につくところへ置いたままにせず、スーツケースに入れて鍵をかける等の方法で保管してください。

### その他の滞在

●学校によってホームステイ以外の宿泊タイプ(例:学生寮、アパート、ホテル)が選択できます。部屋に電話がなく、代表電話が各フロアにある、またはない場合もあります。

●日本のご家族への連絡は、現地到着後、各自でご確認の上行ってください。

●ホテルのチェックイン・チェックアウト時のヘルプはありませんので、ご自身で行ってください。

●浴室はシャワーのみの設備が主流です。

●部屋からの展望は指定できません。また、ダブルベッドの場合、海外では大きなベッドを2人で使用、または簡易ベッドを入れてご利用頂くことがあります。

●寮の部屋割りは現地到着後、順次決められていきます。男女の割り振りについては、滞在先により建物が別、同じフロアで仕切られている、フロアが別、混在している等があります。

## その他

### 海外傷害保険加入について

海外傷害保険の加入は現地運営機関により義務付けられています。日本出発前に必ず加入し、保険証書を現地に持参してください。保険証明がない場合、現地で強制的に保険に加入させられる場合があります。一部の受入機関ではクレジットカードに付帯されている保険が認められない場合があります。

### 貴重品について

貴重品はご自身で管理・保管してください。慣れない海外生活では日本以上に注意を払う必要があります。危険な地域やその他の注意点を学校のスタッフに確認し、充分注意を払ってください。現地での紛失について、当社では責任を負いかねます。

### 渡航先の気候について

地域、時期により気候が目まぐるしく変化する場合があります。寒暖の調整ができるよう、持って行く物に注意を払うようにしてください。現地の気候条件による滞在先の変更は承っておりません。寒い地域へ行かれる方や寒さが苦手な方は、厚手の洋服などの防寒具を持っていくことをお勧めします。

### 渡航後について

●当社は可能な限り、ホームステイ、寮滞在先における安全確保に配慮いたしますが、その範囲を超えた問題(盗難やホストファミリーとの間に生じたトラブル等)の責任は負いかねます。その場合、トラブルの解決はおお客様ご自身で行っていただきますが、お客様のお申し出に基づき、可能な範囲内で問題解決に必要な協力を実施いたします。

●現地が生じた諸問題については、帰国後では事実確認ができないため対応できかねます。現地運営機関の担当者やホストファミリー等に相談して、必ず現地で解決してください。特に、ホストファミリーや学校で起きる諸問題は、お互いの理解不足、コミュニケーション不足に起因している場合が多く見受けられます。よく話し合い、お互いの意見を交わすことが、問題解決のためにも、語学学習のためにも大切です。

●研修参加者への個人的な連絡はやむを得ない場合を除いてお取り次ぎいたしておりません。参加者が無事に到着している等の電話、ファックス、メール等での確認は、一切行っておりません。連絡方法は日本出発前に必ずご家族、親戚、兄弟間で確認してください。

※滞在中に小遣いが不足し、送金したいなどのケースは緊急とみなしません。当社ならびに受入関係者(学校、ホームステイ等)は、金銭の貸し出しは一切いたしておりません。海外での生活には思ったよりも、出費する場合がございますので、充分な費用を用意するとともに、小遣いの計画的な使用に心がけてください。